

環境教育支援実施報告書

2008年7月7日

宇 部 市 長 様

宇部市地球温暖化対策ネットワーク
代表 中西 弘

フィフティ・フィフティ事業に係る環境教育支援を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

実施日時	2008年6月20日(金) 10:30~12:00	
実施メニュー等	1 支援メニュー番号	環境まなび研究所 2, 3, 9, 13
	2 その他(具体的に)	
実施学校名	宇部市立 藤山小学校	
対象学年(組)及び参加者数	4年生3クラス 約128名	
学校側担当者氏名	河野 正義 先生	
派遣講師所属団体名及び氏名	環境まなび研究所 講師:曾我 邦雄	
実施内容	タイトル「水と石油はちきゅうからのおくりもの(クイズと手品をまじえて楽しくワクワクドキドキ)」 ・ 各種の自作・専用小道具を用いて、歌、クイズ、プロジェクター等も駆使して、4年生3クラス 128名を飽きさせない楽しい学習会であった。 ・ 「人間の生き方もほどほどにしたいものだ。人間だけの地球ではない」をキーワードに、環境弱者への思いやりの心とやさしさについて話された。 ・ 地球が46億年かけて作った石油を、200年で使い尽くそうとしているこれとはとんでもないスピードであることをわかりやすく理解させた。 ・ 上記を認識させ、石油(エネルギー)の大切さを理解させた。	

※配付資料及び写真等添付して下さい。

けんちゃんの^{かんきょうきょうしつ}環境教室 ~水と石油は地球からのおくりもの~

(クイズと^{てじな}手品をまじえて、^{たの}楽しく、ワクワク、ドキドキ)



けんちゃん

(曾我 邦雄)

山口県環境アドバイザー

テーマソング：ちきゅう^{おうえんか}応援歌

地球^{ちきゅう}は水の星

水はどこにあるかな？

私たちの^{つか}使える水のりょうは？

水はだれのものかな？

思い^{おも}やりの心とやさしさ

「人間の^{にんげん}生き方も^{いかた}ほどほどにしたいものだ。人間^{にんげん}だけの地球^{ちきゅう}ではない」

弱いもの：^{しょうどうぶつ}小動物、^{しよくぶつ}植物への^{おも}思いやり

やさしい人になる^{ほうほう}方法

石油^{せきゆ}はちきゅうからのおくりもの

わたしたちはどのくらい石油を使っているかな？ (日本人、一人、1日で)

石油をどんなスピードで^{つか}使っているのかな？

石油は地球^{ちきゅう}が46おく年かけてじゅんぴしてくれたきちょうなおくりもの

私たちは200年で^{つか}使い切ろうとしている

「リサイクル」ってすごい

アルミカン1個のリサイクルでせつやくできる^{でんき}電気のりょうは？

今すぐ私たちにできることは？

今日^{きょう}のふりかえり・まとめ

テーマソング：ちきゅう^{おうえんか}応援歌

たいりょう
天漁

おほやけこやけだ

たいりょう
天漁だ

おお
大ばいわしの

たいりょう
天漁だ

はまは^{まつり}祭りの

ようだけど

うみ^{なか}海の中では

なぐまん
荷方の

いわしのとむらい

するだろう

かねこ
金子みすず

1 ようきのマークは ベンリだね
 たのしくわけよう おてつだい
 ポイすてしないで あきかんは
 みんなでひらお
 そらには おひさま
 あしもとにちきゅう
 みんなみんな あつまれ
 みんなで うたえ



ちきゅう
 応援歌
おうえんか

3 いきものみんなの あおいやま
 さかなのふるさと あおいうみ
 うちゅうにひろがる あおいほし
 みんなでまもる
 そらには おひさま
 あしもとにちきゅう
 みんなみんな あつまれ

2 はみがきするとき みずとめて
 シャワーのじかんは みじかくね
 おふろのおみずは せんたくに
 みんなでつかう
 そらには おひさま
 あしもとにちきゅう
 みんなみんな あつまれ
 みんなで うたえ



みんなでうたえ
 イチ・ニツ
 みんなでうたえ
 ワン・トゥ
 みんなでうたえ
 アイン・ツバイ
 みんなでうたえ
 ウノ・ドス
 みんなでうたえ

答えを教えてくれる
 不思議なカード



環境まなび研究所